



2022年6月22日

各 位

会社名： サツドラホールディングス株式会社
代表者名： 代表取締役社長 兼 CEO 富山 浩 樹
(コード：3544 東証プライム・札証)
問合せ先： 経営管理グループ グループリーダー
加賀谷 大輔
(TEL. 011-788-5166)

特別損失の計上及び業績予想値と決算値との差異に関するお知らせ

当社グループでは、2022年5月期（2021年5月16日～2022年5月15日）において、特別損失を計上するとともに、2021年6月22日に公表した2022年5月期の業績予想値と本日公表の決算値に差異が生じたので、以下の通りお知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上について

当社の連結子会社である株式会社サッポロドラッグストアが保有する店舗の固定資産について、収益性の低下による減損の兆候が認められたことから、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき固定資産の回収可能性を検討した結果、減損損失 376 百万円を計上いたしました。

2. 業績予想値と決算値との差異（2021年5月16日～2022年5月15日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	85,000	700	700	200	14.50
決算値 (B)	82,905	747	793	316	22.98
増減額 (B-A)	▲2,094	47	93	116	
増減率 (%)	▲2.5	6.8	13.3	58.5	
(参考) 前期実績 (2021年5月期)	83,240	640	607	574	41.70

(注) 2021年11月16日付で普通株式1株を3株とする株式分割を行っております。2021年5月期における1株当たり当期純利益については、当該株式分割後の金額を記載しております。

3. 差異の理由

売上高につきましては、ワンストップショッピングニーズの高まりなどを受け、お客さまの来店頻度の減少に伴い客数が減少した一方、買上点数の増加で客単価は上昇したものの、想定には届かず、前回発表予想を下回る結果となりました。

営業利益、経常利益、及び親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、売上高の減少による影響はあったものの、不採算店舗の閉店を行ったことなどによる営業費用の抑制や、固定資産の売却に伴う固定資産売却益を計上したことなどから、前回発表予想を上回る結果となりました。

以 上